

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,580,412	流動負債	1,124,947
現金及び預金	1,486,852	1年以内返済予定の長期借入金	1,500
前渡金	17,153	未払金	181,174
前払費用	8,279	未払費用	13,721
未収還付消費税等	68,018	未払法人税等	950
その他	107	前受助成金	923,379
固定資産	1,133	預り金	4,220
投資その他の資産	1,133	固定負債	4,875
敷金及び保証金	1,133	長期借入金	4,875
		負債合計	1,129,822
		(純資産の部)	
		株主資本	△358,421
		資本金	100,000
		資本剰余金	2,088,480
		資本準備金	1,084,991
		その他資本剰余金	1,003,489
		利益剰余金	△2,546,901
		その他利益剰余金	△2,546,901
		繰越利益剰余金	△2,546,901
		新株予約権	810,144
		純資産合計	451,723
資産合計	1,581,545	負債・純資産合計	1,581,545

当期純損失 874,587 千円

個別注記表

(重要な会計方針)

1. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産（リース資産を除く）
定率法
ただし、建物（建物附属設備）及び構築物については定額法
なお、主な耐用年数は以下の通りであります。
工具、器具及び備品 4～6年
2. 収益及び費用の計上基準
約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしています。
3. 繰延資産の処理方法
 - (1) 株式交付費及び新株予約権発行費
支出時に全額費用処理